

2024年度JICA青年研修事業「環境管理（都市環境管理）B」スリランカ・モルディブ スケジュール概要

日付	時間	テーマ	目的	研修対応	研修場所
8/21(水)	15:00 ~ 16:30	来日～JICAブリーフィング		JICA中国、研修監理員	宇部環境国際協力協会事務所
	16:30 ~ 17:30	プログラムオリエンテーション	研修開始にあたり、本研修の目的、到達目標を確認、研修全体の内容、進め方を把握する。	宇部環境国際協力協会	宇部環境国際協力協会事務所
8/22(木)	10:00 ~ 10:30	開講式		JICA中国、研修監理員、宇部市環境政策課、宇部環境国際協力協会、山口大学名誉教授	宇部市男女共同参画センター・フォーユ-3階軽運動室
	10:30 ~ 12:00	Job report発表、質疑応答	研修員が抱えている環境問題を紹介し、研修に期待する抱負などを発表	JICA中国、研修監理員、宇部市環境政策課、宇部環境国際協力協会、山口大学名誉教授	
	14:00 ~ 14:50	宇部市ときわ公園次世代エネルギーパークについて	自然・環境の学び場をつくることへの取組を学ぶ	宇部市環境政策課係長	常盤公園 湖水ホール1階の「第一展示室」
	15:00 ~ 17:00	常盤公園の紹介、見学	宇部市民向け環境教育拠点の理解と見学	宇部観光コンベンション協会 副会長・理事	常盤公園・ときわミュージアム世界を旅する植物館
8/23(金)	9:00 ~ 9:30	市長表敬訪問		宇部市環境政策課	
	9:30 ~ 11:30	海洋プラスチックの問題点と対応について		山口大学大学院理工学研究科教授	
	13:30 ~ 15:00	宇部市の環境保全行政と「宇部方式」の歴史	産官学民の協働で成し遂げた「宇部方式」による公害対策の歴史、「宇部方式」を基調とした環境保全行政全般への取り組みを学ぶ	宇部市環境政策課係長	宇部市役所会議室3-3、3-4
	15:00 ~ 16:30	宇部市の地球温暖化対策と環境教育			
	16:30 ~ 17:00	宇部市市役所本庁と総合窓口の紹介	市民が利用するワンストップ窓口及びリサイクル品回収ボックスの設置を見学	宇部市環境政策課、市民課	宇部市役所1階
8/24(土)	7:40 ~ 19:40	広島平和記念公園・広島平和記念資料館 広島市環境局施設部 中工場（ごみ焼却場） 自然環境保護される宮島と世界遺産厳島神社	平和学習と持続可能な観光地域づくりを学ぶ	宇部環境国際協力協会、ボランティア	広島平和記念公園・資料館、中工場、宮島
8/25(日)		休日			
8/26(月)	9:00 ~ 12:00	宇部市の廃棄物政策、環境保全センター、最終処分場の説明	分別・収集・処理・処分、リサイクル行政、各施設の役割、災害廃棄物処理、市民の協力を学ぶ	廃棄物対策係長、環境保全センター施設係長	宇部市環境保全センター
	13:30 ~ 16:00	焼却場・リサイクルセンター視察、Q&A		環境保全センター施設係長	
	16:00 ~ 17:00	段ボールコンポストの説明、実習	段ボールコンポストを学ぶ	廃棄物対策係長	
8/27(火)	9:30 ~ 11:30	混合廃棄物リサイクル工場、固形燃料RPF	企業のリサイクル処理設備を見学	(有)光田商店 社長	(有)光田商店
	13:30 ~ 15:00	プラスチック類の回収と再ベレット化工場	企業のリサイクル処理設備を見学	(株)広島企業 宇部テクノリサイクルセンター副工場長、職員	(株)広島企業 宇部テクノリサイクルセンター
	15:15 ~ 16:45	食品廃棄物の飼料化、廃食油の燃料化ほか工場	企業のリサイクル処理設備を見学	(株)アースクリエイティブ 専務取締役	(株)アースクリエイティブ
8/28(水)	9:00 ~ 10:30	小学校の環境教育と家庭でのごみ分別事例	学校教育と家庭での実践を学ぶ	元小学校教員	
	10:30 ~ 12:00	市民による小学校児童へのごみ分別教育活動・分別ゲーム	地元NPO団体の活動及び行政機関との連携・協働を学ぶ	宇部市地球温暖化対策ネットワーク事務局長	宇部環境国際協力協会事務所
	13:30 ~ 15:00	持続可能な発展のための環境保全の課題について	環境保全一般の講義と討議	山口大学名誉教授	
	15:30 ~ 17:00	サステナブルデザイン/持続可能な社会設計	持続可能な社会設計を学ぶ	(株)オープンハウス 代表	
8/29(木)	9:00 ~ 11:00	セメント工場の廃棄物資源リサイクル	地元企業の環境保全活動を学ぶ	UBE三菱セメント株式会社宇部セメント工場	UBE三菱セメント株式会社宇部セメント工場
	13:00 ~ 14:45	宇部市の防災と備蓄、避難所等について	宇部市の防災と災害時の避難場所等を学ぶ	防災危機管理課係長、地域福祉課係長	
	15:00 ~ 17:00	SDGs推進におけるESDの位置づけ、世界動物環境会議in SDGs未来都市UBE	SDGsとESDの理解、世界動物環境会議について宇部市の取り組みを学ぶ	宇部市総合政策部連携共創推進課 課長	宇部環境国際協力協会事務所
8/30(金)	9:00 ~ 9:45	東見初級最終処分場視察	最終処分場の説明	環境保全センター施設係長	宇部市東見初広域最終処分場
	10:00 ~ 10:45	新町資源ごみ拠点回収施設		廃棄物対策係長	新町資源ごみ拠点回収施設
	11:00 ~ 11:30	自治会のごみコンテナステーション、(鶴の島)ふれあいセンターの防災品視察	ごみ分別・収集の現場見学	廃棄物対策係長	鶴の島ふれあいセンター
	13:30 ~ 14:30	医療廃棄物の処理現場	病院での医療廃棄物処理を学ぶ	国立大学法人山口大学 医学部管理運営課施設管理係	山口大学附属病院
	15:00 ~ 17:00	危険廃棄物・医療廃棄物の処分工場	危険廃棄物、医療廃棄物の処理を学ぶ	共英製鋼(株)山口事業所 メスキュード部 メスキュード課	共英製鋼(株)山口事業所
8/31(土)		休日			
9/1(日)	13:30 ~ 15:30	干潟の自然環境保全について	市民向け環境施設を学ぶ	東よかビジターセンター「ひがさず」センター長	東よかビジターセンター「ひがさず」
9/2(月)	9:00 ~ 11:30	佐賀市浄化センターの取り組み：消化ガス発電及び脱下水泥の肥料化他	バイオマス資源都市佐賀市の浄化センターでの取組を学ぶ	佐賀市上下水道局下水道施設課グリーンイノベーション推進室 主任	佐賀市浄化センター
	13:30 ~ 15:30	再生可能エネルギーについて：生ごみ等のバイオマス資源化及び廃校活用の資源化まちづくり	バイオガス利用施設を見学	みやま市バイオマスセンター 環境政策課	みやま市バイオマスセンター
9/3(火)	9:00 ~ 10:00	離島における海洋プラスチックの焼却処理	企業の小規模環境設備の取組を学ぶ	(株)トマス技術研究所	
	10:00 ~ 12:30	研修総括ディスカッション グループディスカッション&グループプログラムレポート作成	研修で学んだことを踏まえ、ディスカッションを行い、インドネシアでの具体的な活動計画を作成。研修を通じて見出した課題の把握を行い、情報の共有をする。	宇部市環境政策課、廃棄物対策課、山口大学名誉教授	宇部環境国際協力協会事務所
	14:00 ~ 17:00	グループディスカッション&グループプログラムレポート作成 個人プログラムレポート作成&クエスチョネア回答	プログラムレポート作成	研修監理員、宇部環境国際協力協会	
9/4(水)	13:15 ~ 15:30	プログラムレポート発表会	研修で学んだことを自国でどのように活かすかアクションプランとして発表する	JICA中国、研修監理員、宇部市環境政策課、宇部環境国際協力協会、山口大学名誉教授	宇部市男女共同参画センター・フォーユ-第1、2講習室
	15:30 ~ 16:10	評価会		JICA中国	
	16:15 ~ 17:00	閉講式		JICA中国、研修監理員、宇部市環境政策課、宇部環境国際協力協会	
9/5(木)	18:00 ~ 19:30	閉講レセプション		宇部環境国際協力協会	国際ホテル宇部
		11:00チェックアウト～空港へ、離日		研修監理員、宇部環境国際協力協会	山口宇部空港

2024年度JICA青年研修事業「環境管理（都市環境管理）B」スリランカ・モルディブ 研修員名簿

人数	性別	年齢	所属	研修で希望すること
1	男性	27	気候変動・環境・エネルギー省、環境管理・環境保全部門、上級沿岸環境分析官	<ul style="list-style-type: none"> リモート・センシング及び地理情報システム (GIS) 持続可能な環境管理の取り組みと実践方法
2	女性	24	気候変動・環境・エネルギー省、環境管理・環境保全部門、国際関係担当官	<ul style="list-style-type: none"> 日本の環境保全の実践方法を学び、それが環境分野の多国間協定の到達目標及びSDGs達成とどのように結びついているか知りたい。 各種環境事業の実施方法と財源調達方法を学びたい。
3	男性	22	環境保護庁、環境調査・環境保全部、環境分析官	<ul style="list-style-type: none"> 都市環境管理政策全般に関する知識を増やしたい。 環境管理システムや各種課題に関して地方自治体職員と情報交換・意見交換したい。
4	女性	23	環境保護庁、環境調査・法令順守、運用担当補佐官	<ul style="list-style-type: none"> 宇部方式で実証された産官学民の効果的連携手法を学びたい。
5	女性	22	環境保護庁、廃棄物管理・公害防止、運用担当補佐官	<ul style="list-style-type: none"> 日本の都市環境管理手法および地方自治体の環境政策を学びたい。 帰国後は学んだ知識を自国の持続可能な開発に役立てたい。
6	女性	32	都市開発庁、第1ゾーン事務所、都市計画部長補佐	<ul style="list-style-type: none"> 研修で得た知見を活用して、都市環境管理を重視した政策を立案したい。 研修で得た知見を活用して、都市の豊富な土地利用、インフラ整備、資源利用のための戦略を提言したい。 開発事業許可の条件として建設計画書と工法に加え都市環境保全対策を盛り込むよう提言したい。 現在JICAプロジェクトとして都市開発庁の都市研究センターがタンカシ地区の開発計画を策定中である。研修で学んだ知見を計画策定に反映したい。 研修で得た知見を活かし自国の都市環境の独自性、課題、機会などの理解を深め、グリーンビルディング推進や環境影響低減に取り組みたい。
7	男性	33	都市開発庁、第2計画ゾーン、ワンストップ開発許可室、執行計画担当	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な都市開発計画策定のために以下の項目を学びたい。 グリーンインフラの整備、再生可能エネルギーの導入、循環型廃棄物管理システムの構築、気候変動対策 環境政策立案と実施、地域社会の関与と啓発
8	男性	32	都市開発庁、環境景観部門、環境計画担当官	<ul style="list-style-type: none"> 都市環境計画は戦略的な方向性と枠組みを提供し、その計画を実施する過程で都市環境管理が必要となる。 都市環境管理は、環境の保全と住民の生活の質を守るものである。 どちらも豊かな都市づくりのために必要不可欠な要素である。
9	男性	31	都市開発庁、環境景観部門、環境計画担当官	<ul style="list-style-type: none"> 自治体の都市環境管理政策と計画策定を理解する。 環境管理システムや環境問題について自治体等から情報を得て意見交換をする。 施設見学で知識を得る。
10	女性	31	都市開発庁、ハンバンタタ地区企画部門、都市計画担当官	<ul style="list-style-type: none"> 発展途上国であるスリランカは現在急速にインフラ整備を進めており、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、海洋汚染、廃棄物管理問題などで環境への影響が深刻化している。環境劣化で汚染対策にコストがかかり国民の生活の質にも影響を及ぼしている。 環境問題解決には他国の環境保全技術を取り入れる必要がある。JICA研修は日本の環境政策を学ぶよい機会である。
11	女性	33	都市開発庁、戦略的計画部門、都市開発担当官	<ul style="list-style-type: none"> 都市環境管理における地方自治体の政策介入 都市開発計画に環境政策を反映する方法 環境規制・環境指針の適用方法 都市環境管理における企業の参画 都市開発管理事業への財源獲得方法、廃棄物管理、環境保全事業、環境改善、景観向上、治水対策事業等における非従来型資金調達方法 SDGsに関する独特の実践方法 廃棄物管理における3R実践方法
12	女性	31	中央環境局、サハラガムワ州事務所、環境担当官	<ul style="list-style-type: none"> 産業公害対策の先端技術に関する情報を収集したい（大気、水質、土壌）。 持続可能な廃棄物管理政策、3Rの実践は自国の課題解決に役立つ。 SDGs、環境管理計画、環境管理政策に関する知識を深めたい。 環境保全と持続可能な開発に貢献できる先進的なアイデアと優良実践を学びたい。
13	女性	34	中央環境局、西部州事務所、環境担当官	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物管理、特に深刻化する環境課題に取り組みための包括的なシステムの構築 自国で深刻化している海洋プラスチック問題への有効な対策 廃棄物管理政策立案、ごみ収集計画策定、先進的なごみ処理技術、を学び自国の廃棄物管理インフラを整備したい。 草の根レベルの生活廃棄物管理の実践方法 小学生を対象とした段階別コンポスト学習（学校教育における環境教育） 危険物や医療廃棄物の適切な処理による災害防止対策（自国には適切な危険物処理施設がない）